

【いわてインキュベーションファンドの概要】

いわてインキュベーションファンド(正式名称「いわてベンチャー育成投資事業有限責任組合」)は、岩手県に所在する成長性の高い未公開企業で、設立7年未満又は中小企業創造活動促進法認定企業などを対象に投資を行うものです。運用期間は平成14年4月22日～平成24年4月21日(10年間)で、業務執行はフューチャーベンチャーキャピタル株式会社が行っています。

株式会社十割そば

日本のそばで世界の食文化を変える

十割そば製麺法の誕生

日本人にとって最も身近な食品であり、近年はその健康効果に注目が集まっている「そば」。盛岡市に本社を置く株式会社十割そばは、これまで専門の職人ですら製麺が難しいとされてきたそば粉100%の「十割そば」を素材・工程から徹底的に研究し、誰でも簡単に打ちたて・茹でたてのそばをやることのできるパッケージシステム「味玄十割そば製麺法」を開発した。

従来の子割そば作りの難しさを一気に解消したと評価される「味玄十割そば製麺法」。第一の特長は、挽きたてのそばの風味と味を損なわないよう工夫された独自のブレンド粉を使い、柔らかさと、のど越しのよさの調和したそばを実現したことである。第二には、こねから延ばし・切り、そして茹でという一連の工程の簡便化。独自に開発したミキサー・製麺機・専用釜を使い、注文からたった2分で打ちたて・茹でたての十割そばが完成する。製麺機は、同社の会長であり20年以上そば店を経営してきた玉山清悦さんが試行錯誤の末に開発。この技術をひな型に、社長の石渡隆司さんがそば調理のパッケージシステム化という前例のない事業を確立したのである。「私が取り組んだのは、職人の『技術力』を共有可能な『技術知』へと転換すること。そこにビジネス成功の鍵がありました」と石渡社長は述懐する。

そばの流通システムを確立

ところで、うどんやラーメンなどのチェーン店は全国に存在するのに、そばとなると局地的な例を除き全国展開に成功している企業はほとんどない。「それは、そばという素材の条件が厳しいからです」と石渡社長。「まず反当りの収量が少ないため、特定産地からの安定した確保が難しい。次に劣化が早い。そして他の穀物と違い複雑なタンパク質構造ゆえ、細かく分別して製粉できるメーカーが少ない」と説明する。

同社ではそこに重点を置いた。一定品質のそば粉を安定供給するため、大手製粉メーカーと提携して様々な産地の粉を独自にブレンドしたのである。「最初はわれわれの満足する原料を集められず苦労しました」という石渡社長だが、約4年に渡り実績作りと営業努力を重ね、現在は年間300t以上ものそば粉を扱うまでになった。ブレンドは更科、石臼そばから話題のダツタンそばなど10数種類。返しも保存料などを使わず自社で生産している。導入店は全国で既に300店以上。中でも最近はいどん文化圏・関西からの引き合いが増えているという。

健康ブーム、そばの栄養的価値の認知という追い風もある。しかし、そば本来の美味しさを徹底追求したがゆえ、「味玄十割そば製麺法」は全国に広まったといえるだろう。



石渡隆司社長

食分野から社会を変える

そばの全国流通を成し遂げ、順調に業績を伸ばしている同社。その石渡社長が頭に描いているのは「そばで世界の食を変える」という壮大な夢だ。「そばの栄養パワーを利用すれば、肥満や成人病、高齢化への対処など現代社会の文明的な課題から脱却できる。また栽培でも農薬や肥料を必要としないから自然とも共生できる。この日本食文化の最大傑作を世界にも普及させたい」。既に北米をはじめ近隣のアジア諸国からもオファーがきているという。

今回ファンドの投資を受けたのも、その夢へと向かっていく事業を展開するためだ。まずは全国主要都市へショールームを作ること。そして、石渡社長が最も実現したいものが高齢者施設でのそば食の普及。日常的にそばを食べることで成人病の疾患が減れば、介護費用も減っていくと考えるからだ。「最後まで健康に過ごせる社会を作りたい。それは一人ひとりの自立であり、ひいては地域の自立にもつながっていくはず」。石渡社長の夢であり理念である。

「まずは岩手にそういうモデル施設を作りたい」と石渡社長。食文化の発信、そして地域貢献…。同社のそばが世界を、社会を変える日はそう遠くない。

ファンドの視点

「そばで世界を変えるという夢」—十割そばには遠大な構想があります。構想実現のために同社は3つの力を持ち合わせています。

世界及び国内の食事情への造詣の深さ—「情報収集力」蓄積されたノウハウ(独自の製麺機開発、そば粉のブレンド確立)—「商品力」世界を変えるとい

う理念、思い—「構想力」。

これらを3つの力を背景として着実に、かつ大きく成長し「夢は実現できる」と確信しております。

いわてインキュベーションファンド業務執行組合員
フューチャーベンチャーキャピタル株式会社
岩手事務所 所長
シニアインベストメントオフィサー 小川 淳

企業概要

設立：平成7年1月18日

代表者：代表取締役 石渡隆司

所在地：岩手県盛岡市上堂3-18-19

電話番号：019-645-6688

資本金：7000万円(平成16年9月現在)

従業員数：14人

業務内容：食品、そば関連製麺機器の製造販売、ボランティア・チェーンの企画・運営